2020年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 西尾商工会議所

+ # 5	****** (** P.	+ # + +	主たる									事	業	評価									
事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	対象者		目標①				目	標②		得られた効果				ABCD評価				今後の展開・改			備考
巡回·窓口相談指 導事業	市内小規模事業者の経営基盤の 安定と改善を支援し、小規模事 業者の育成に努勢るため、巡 回・窓口相談業務を行う。 情報収集力に乏しい小規模事業 者に対し、各種施策の内容を提 供することにより経営改善を図 る。	- 巡回指導実企業数 417件 (非会員 22件) - 巡回指導延件数 1,096件 - 窓口指導実企業数 518件 (非会員 58件) - 窓口指導延件数 1,133件 (非会員 111件) - 窓口指導延件数 1,133件 - 銀票件数 6,14件		指標	巡回窓口(達成度	口指導延		指標	課題解		案件数 %)	本年はコロナウイルス感染症対策に係る政府の支援策が多く、相談件数も多かった。相談業務においては、大型原理を	総合評価	A 第 部	事実業施	自己評価 A	事業	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	今後も提案型の指導を心掛け、経営 革新計画の申請支援やその他事業計	
			小規模事業者	目標数値		実績数値	2229	目標数値	50	実績数値	60	意識することを続けてい			平側		宣結果の	必要性		実施方法①	実施方法②	画策定に力を入れる。また、未巡回 事業所への訪問も 積極的に行う。	
		·経営革新計画 10件		- III		- I										Α		Α		現行どおり	現行どおり		
記帳継続指導	市内小規模事業者を対象に青色 申告の記帳並びに決算・申告に ついて年間を通し指導すること により、財務会計としての記帳	指導対象者数 47件指導延日数 306日指導延回数 748回		指標	受託件数 (達成度 102.2 %)		指標 (達成度 %)		通常の記帳から決算・申告に関わる実務を習得することにより経理面から	総	事	事実	自己評価 A	調事	満足度	補足	目標①	目標②	機械的に毎月帳簿 入力等をするだけ でなく、試算表か ら見えてくる数値				
	ではなく、経営内容の把握が出来るような記帳方法を習得させ、小規模事業者の安定・発展を図る。		小規模事業者	目標数値		宝结		目標	(22)20	実績		の経営安定化が図られ た。	合評価		業施 評側 価の	目標達成度	査結果	必要性		実施方法①	実施方法②	ら見えてくる数値 を事業所に理解し ていただくような 指導をしていきた	
					46	数値	47	数值		数値			imi	1	07	Α	0)	Α		現行どおり		い。	
	小規模事業者の経営の安定と改善を図るため、経営計算・県・市の調節金制度や、経営計画・原・市の調留会を開催した。 い力規模事業者を関係を得る機会の少ない小規模事業者を得めていないが規模事業を得がある。 という はいまい かい はい	計5回 延べ参加者 79名 (内経営革新1回22名) ・個別指導 計73回 延べ参加者 167名		指標	集団指	導参加者	者数	指標	個別指導参加者数		加者数	情報を得る機会の少ない 小規模事業に最新の情報 を提供することで、経営	ęn.		事実	自己評価		満足度	補足	目標①	目標②	コロナウイルスの 影響を受けないオ ンライン等での開	
講習会事業			小規模事業者		(達成度	43.9 %)		(達成度	167. 0	%)	の改善を図ることができた。	総合評	,当	声 夫	Α	調業 一結者	Α		現行どおり	現行どおり	催を行う。	
				目標 数値	180	実績 数値	79	目標 数値		実績 数値	167		価		声 の		果への	必要性		実施方法①			
	次代を担う若手経営者、後				/DI A		H+					新型コロナウィルス感染			+	A		A	++ □	現行どおり	現行どおり	コロナウイルスの	
青年部振興事業	継者等が研鑚と会員相互の 交流を通して、経営者としての人格、 での人を選り、企業の発展 と地域社会の繁栄に貢献す ることを目的とする。	臨時総会1回 ※例会(自己研鑽講演会等) は新型コロナウイルス感染 拡大のため中止	会員企業の若 手経営者・後 継者	指標	例会参加人数 (達成度 - %)		指標 (達成度 %)		04)	拡大防止のため中止	総	再	実	自己評価 A	調事	満足度 	新型コロナ	目標①	目標②	影響で例会が実施 出来なかったが、			
											70)		合評価	- 1	だ施 平側	目標達成度	査結員	必要性	ウイルス感 染拡大により一部事業	実施方法①	実施方法②	オンラインで対応 する等、事業開催 及び参加率向上に	
				目標 数値		実績 数値	-	目標 数値		実績 数値			Щ	Ш	面の	_	* の	A	中止	現行どおり	X,127712@	努める。	
	西尾の夏まつり「西尾祇園祭」 を開催して観光客にお店を知っ てもらい、今後の販促活性化、 与する。西尾市全体の活性化、 特にまつり会場となる中心市街 地の活性化が図られるほか、個 店の経営力の強化も図られる。	新型コロナウィルス感染拡 大防止のため中止		+1, 1-m	観名	観客動員数		指標		<u>I</u>	新型コロナウィルス感染 拡大防止のため中止				自己評価		満足度	補足	目標①	目標②	市外へ積極的に事 業をPRして、来場		
ルサを向するりま			一般市民及び 小規模事業者	指標	(達成度 - %)		(達成度 %)		%)		総合	_ 業	事実 養施	_	事業者	-	新型コロナ ウイルス感 染拡大によ	レス感 上げる		者を増やしていき たい。			
業				目標数値		実績数値	-	目標数値		実績数値			評価		平側	目標達成度	渡 果の	必要性	る中止のた め評価なし	実施方法①	実施方法②		
	+ - +	****		奴爬		奴但		奴爬				·				_		_		現行どおり		女内以外用他与 D	
	まつりを開催して街中に来 訪者を呼び込み商店街の活 性化を図るほか、個店の経 営力の増強を図る。小規模 事業者がまつりを通して団 結力も培われる。	新型コロナウィルス感染拡 大防止のため中止	一般市民及び	指標	来場者数		指標(達成度			%)	新型コロナウィルス感染 拡大防止のため中止	総		実	自己評価	調事	満足度	補足 新型コロナ ウイルス感	目標①	目標②	商店が効果的にP Rできるようにイ ベントへの集客数		
商業フェスタ			市街地商店街 の小規模事業 者					D +#	実績		,,,		合評	— 評	能施 平側 画の	目標達成度	査結果	必要性	染拡大によ る中止のた	実施方法①	実施方法②	を増やしていく。	
			13	目標 数値		実績 数値	_	目標 数値		_{夫棋} 数値			価	111	ш U)		- o	_	め評価なし	現行どおり			
	で、販路開拓のメニューを 提案し、売上向上につなげ	8社のプレスリリース記事作成を支援し、報道機関へ記事提供を行った。 8社とも記事掲載され、効果的なPRに繋がった。 海外展開支援なし。		指標	支援件数 (達成度 114.3 %)		指標				8社のプレスリリースを 支援し、延べ6報道機関				自己評価		満足度	補足	目標①	目標②	実態に即して目標 を下げるが、プレ		
販路開拓事業			小規模事業者	10.1%)	10.1%	(達成度	達成度 %)		17記事の掲載に至った。 記事掲載により、効果的 な販路支援が出来た。	総合	, 業	実施	Α	調査は	В		下げる		スリリースは一定 の効果が認められ るため、継続的に	
				目標数値		実績 数値	8	目標数値		実績 数値		- ウルス 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4	評価		平側	目標達成度	世界の	必要性	-	実施方法①	実施方法② 拡大原	拡大展開する。	
	る。 下請となる中小企業の受注	・アライアンスパートナー発掘市		H	アライアン				地域商談会	受発	注登録企業	オンラインでアライアン				A 自己評価		A 満足度	補足	現行どおり	目標②	新型コロナウイル	
*** ^ **		6月24日~28日 登録企業数:9社 ※地域商談会は2月25日新型コ ロナウイルス感染症感染拡大に よる緊急事態宣言発出にともな い中止	小規模事業者	指標		掘市の登録企業数 (達成度 90.0 %)		指標	(達成度	数		ス・パートナー発掘市を開催した。アンケートでは、 65%以上から「役に立っ	総		事実	В	事業	一個化技 B	新型コロナ	現行どおり	上げる	ス感染症感染拡大においても実施で	C
				目標数値		実績		D +88	(XE)(X)(X)			た」、次回開催も87%が「参加する」と回答が得られ、中小企業の振興を図る	合評価	В	業施 評側 価の	目標達成度	査結果	必要性	ウイルス感 - 染拡大によ り一部事業 中止	実施方法①	実施方法②	きる方法を検討する。	
						_{美模} 数値	9	目標 数値	-	実績 数値	-	れ、中小正来の振興を図ることができた。	ш			В	ø	В	141	現行どおり	現行どおり		

2020年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 西尾商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる									事	業	評価									
争未石			対象者		目標①			目 標②			得られた効果				ABCD評価				속	後の展開・改善		備考	
検定等支援事業		珠算 2回 191人 簿記 2回 330人 福祉住環境コーディネーター 2回 16人	中小企業従業	指標	検定受験者数 (達成度 69.5 %)		指標	(達成度	%	5)	各種資格の取得、技能を 習得を促進することによ り、職業能力の向上に一 役をかった。	総合		実施	自己評価 B	調業	満足度 B	補足	目標①	目標②	実態に即して目標を下げるが、今後ネット試験が拡充なため、ネット		
		ビジネス実務法務 2回 19人合計受験者数 556人	員や一般市民	目標 数値	800	実績 数値	556	目標 数値		実績 数値			評価	E4	側 iの	目標達成度	ー結果 の	必要性		実施方法①	実施方法②	試験のPRを強化し ていく。	
	小規模事業者の健全な経	1年間を通し、ゆうゆう共済			ゆうゆう#	サう共済加入者数(ロ)	老粉(口)				共済制度の加入推進を				C 白コ瓢体		B #P#	補足	現行どおり	日標②	実態に即して目標	H	
	営、雇用を図るため、各種 共済制度を普及し、福利厚 生の充実を図る。	加入促進を実施した。 加入口数 6,453口 商業部会 4回	小規模事業者	指標		(達成度 92.2 %)		指標 (達成度		龙度 %)		行ったことで事業所の従 業員の福利厚生の更なる 充実を図ることができ		*	実施	自己評価 B	調業	満足度 B	補 走	下げる	日標②	日標(2) を下げるが、共済 未加入事業所に対 して福利厚生の充	
				目標数値	7000	実績 数値	6453	目標数値		実績 数値		<i>†</i> ∈。	評価	B 評 価	側 iの	目標達成度	結果の	必要性		実施方法①	実施方法②	実を図り提案漏れ がないようにす る。	
					事業実施回数				コロナ禍で多数の事業が中止・延期となり、目標数に			-	自己評価		満足度	補足	目標①	目標②	今後も時流に合っ				
部会委員会事業	事業企画を実施し、事業所 のレベルアップ、異業種交 流を図る。	工業部会 3回 金融部会 3回 建設部会 2回 交通・サービス部会 2回 その他8委員会 26回	中小・小規模 事業者	指標	(達成度	龙度 50.0 %)		指標(達成度				は至らなかったが、オンライン会議ツール等使用し、最新技術の視察会やセミ	総合	異 業	実施	В	事 調業 者		新型コロナ ウイルス感 染拡大によ	現行どおり		た内容で勉強会を 中心に開催したい と考える。	
				目標 数値	80	実績数値	40	目標数値		実績 数値		ナーを通して企業や地域の 発展に寄与した。	評価	計	側 iの ^E	目標達成度	結果の	必要性	り一部事業 中止	実施方法①	実施方法②		i
	関係各種団体の指導育成を	西尾市商業協同組合 11回		<i></i>				<i></i>				地域社会に対する貢献、				C n=======		В	** □	現行どおり	D.480	各団体と連携し、	
産業団体等指導事 業	通して、各事業所の経営力 の強化を図る。	西尾機械工業会 3回 西尾税務連絡協議会 8回	各団体の会員 (小規模事業	指標	(達成度	事業実施 73.3 %		指標	標 (達成度 %		n)	各団体の強化と事業所の 経営力強化が図られた。	総合	事業	実	自己評価 B	事業	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標②	小規模事業者に必要な事業を開催 し、経営力の強化	1
			者が大半を占める)	目標	30	実績	22	目標		実績			評価	B	個	目標達成度	宣結果の	必要性		実施方法①	実施方法②	を図るとともに、 地域活性化の一役 を担う。	
				数値		数値		数値		数値						С		В		現行どおり			
調査研究事業	の調査結果を中小企業及び 小規模事業者に提供するこ	を中小企業及び 期ごとに経営の問題点を聞いるに提供すること き取り調査した。		指標	景気動向調査事業者数票 (達成度 87.5 %)			指標 (達成度 %)		調査結果を提供すること で、今後の経営強化、課 題解決の参考となった。	総	事	実	自己評価	調事	満足度	補足	目標①	目標②	今後も調査内容や調査方法を精査しながら行う。時期	1		
	とにより今後の経営に生か してもらう。	調査事業所数:平均175社	中小企業及び 小規模事業者		(達成度	87.5 %	6)) 		合評	B業評	側。	B 目標達成度	査結に	B 必要性		現行どおり	実施方法②	で質問内容等を変更し、地域に合った調査を行う。	
				目標 数値	200	実績 数値	175	目標 数値		実績 数値			価	価	iの_!	B B	果の	В		現行どおり	大旭刀 [4]	に調宜を打り。	1
	が拡大したことで、特産物 はど多くの地域資源を保有する地域となった。この資	新型コロナウィルス感染拡 大防止のため中止	中小企業及び 小規模事業者	指標	出展者数			指標					総合評	事: 業:	ı	自己評価		満足度	新型コロナ ウイルス感 - 染拡大によ	目標①	目標②	コロナ禍でできる 対面イベントの実 施を検討する。	П
産業観光振興事業				拍標	(達成度	達成度 - %)		扫标	(達成度	(達成度 %)					施	1	調査 調査	-		上げる			0
	り組むことで、西尾市のPR を行うとともに、地域活性 化を図る。		小风侠争未行	目標 数値		実績 数値	-	目標 数値		実績 数値			価	価		目標達成度果	果への	必要性	る中止のた め評価なし	実施方法①	実施方法②		
		証明書発行数 128件	中小企業及び	45 198	証明書発行数		数	At- 100				申請日当日に発給を行い、事業所のスムーズな			E	自己評価		満足度	補足	目標①	目標②	実態に即して目標を 下げるが、今後も事	\Box
貿易証明事業	వ .			指標	(達成度	80.0 %	6)	指標	(達成度	(達成度 %)		貿易書類準備に寄与し た。	総合	事業	施	Α	事業	В		下げる		前に書類を送付して もらい、事前チェッ クをした上で、発行	1
			小規模事業者	目標数値	160	実績数値	128	目標数値		実績数値			評価		側 iの ^l	目標達成度	結への	必要性		実施方法①	実施方法②	を行う。引き続きス ピード感をもって行 う。	1
労働保険事業	事業主の委託を受けて労働 保険料の申告納付、各種届	労働保険事務組合委託事業 所数 141社	中小企業及び		委託	委託事業者数			3×11E			委託件数増により、小規			-	B 自己評価		B 満足度	補足	現行どおり目標①	目標②	会員メリット事業 として会員勧奨と	\vdash
	保険料の甲告納付、各種庙 出等の手続きを代行することにより、小規模事業者の 労務事務処理の改善を図 る。			指標	(達成度			指標	(達成度	%)		模事業者の労働事務処理 の改善を図ることができ た。	合	, 業	事実業施	Α	事 調業 査	В		上げる		しても広めてい く。加入にあたり 個々に状況が違う	
			小規模事業者	目標	140	実績	141	目標数値		実績			評価	E-	側 iの	目標達成度	結果の	必要性		実施方法①	実施方法②	4 4 34 M I . Thirth	
				数値		数値		奴他		数値						Α		Α		現行どおり		コノ必女小の句。	Ш

[※] 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に〇を付すこと。